

仙台市経済成長戦略2023

～豊かさを実感できる仙台・東北を目指して～

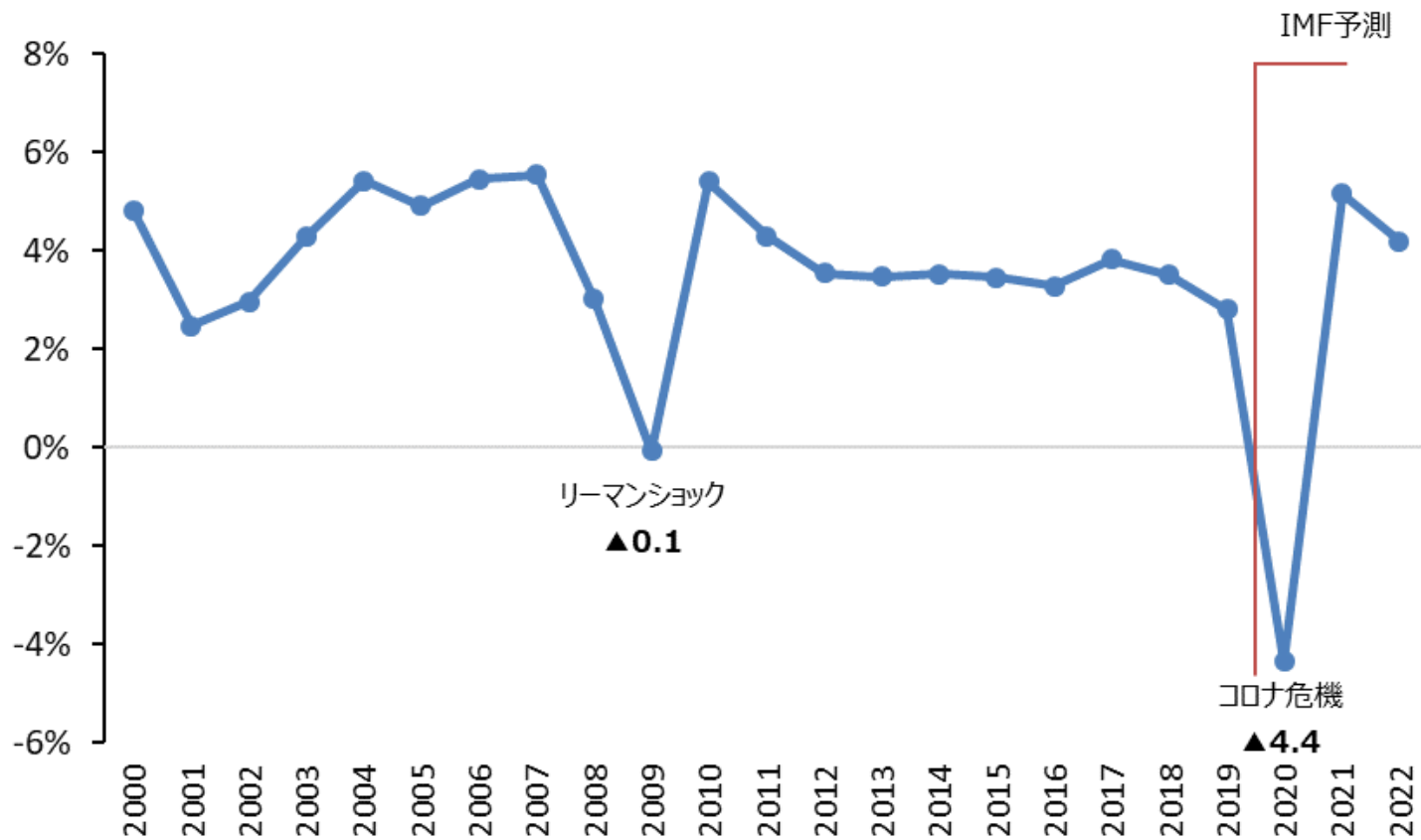
(案)

追加資料編

1 経済状況

(1) 世界全体の実質経済成長率の推移

■ IMF世界経済見通し(2020年10月公表)



出典：IMF「Real GDP growth」

(2) 日本経済の状況

■ 東京商エリサーチ 第4回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」

問：貴社の2020年4月の売上は前年同月を「100」とするとどの程度でしたか？

	中小企業		大企業		全企業	
100以上	1,506	15.65%	264	20.54%	1,770	16.23%
90~99	1,532	15.93%	284	22.10%	1,816	16.65%
80~89	1,784	18.54%	253	19.69%	2,037	18.68%
70~79	1,392	14.47%	180	14.01%	1,572	14.42%
60~69	881	9.16%	96	7.47%	977	8.96%
50~59	819	8.51%	71	5.53%	890	8.16%
40~49	475	4.94%	25	1.95%	500	4.59%
30~39	358	3.72%	26	2.02%	384	3.52%
20~29	316	3.28%	25	1.95%	341	3.13%
10~19	306	3.18%	32	2.49%	338	3.10%
0~9	251	2.61%	29	2.26%	280	2.57%
合計	9,620	100%	1,285	100%	10,905	100%

83.7%

- 全体の83.7%が前年割れしており、特に中小企業は17.7%が「50未満」（売上半減）となっている。

17.7%

	宿泊業		飲食店	
100以上	1	1.35%	0	0.00%
90~99	1	1.35%	3	2.33%
80~89	0	0.00%	1	0.78%
70~79	0	0.00%	6	4.65%
60~69	1	1.35%	14	10.85%
50~59	2	2.70%	8	6.20%
40~49	3	4.05%	14	10.85%
30~39	9	12.16%	19	14.73%
20~29	11	14.86%	14	10.85%
10~19	25	33.78%	33	25.58%
0~9	21	28.38%	17	13.18%
合計	74	100%	129	100%

100%

- 業種別で見ると、すべての飲食店が「100未満」と減収に追い込まれた。
- 宿泊業は、「30未満」（売上7割以上減）が77.0%に達している。

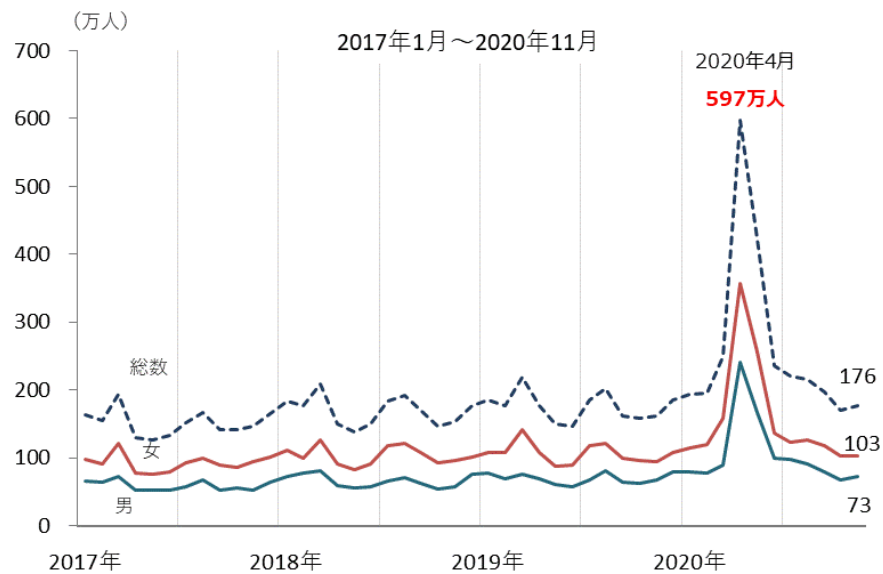
77.0%

出典：東京商エリサーチ 第4回「新型コロナウイルスに関するアンケート調査」 より抜粋

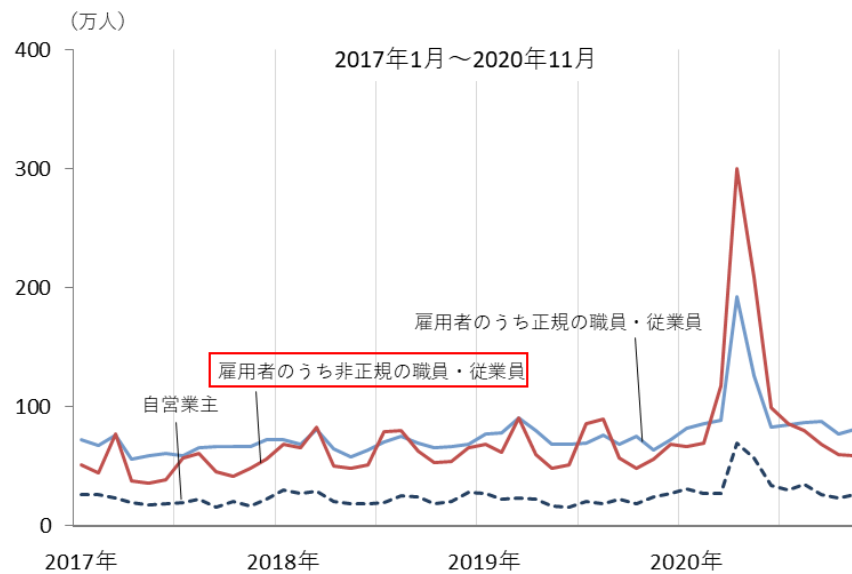
2 雇用情勢の変化

(1) 休業者数の推移

■ 男女別休業者数の推移



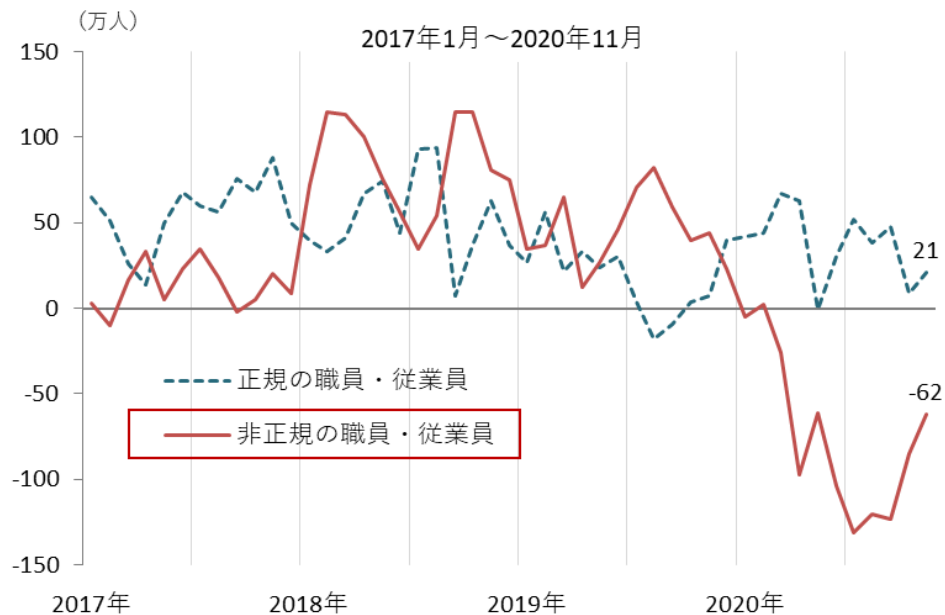
■ 内訳別休業者の推移



出典：総務省統計局「労働力調査」より

(2) 雇用形態別就業者数の推移

■ 雇用形態別就業者数(対前年同月比)

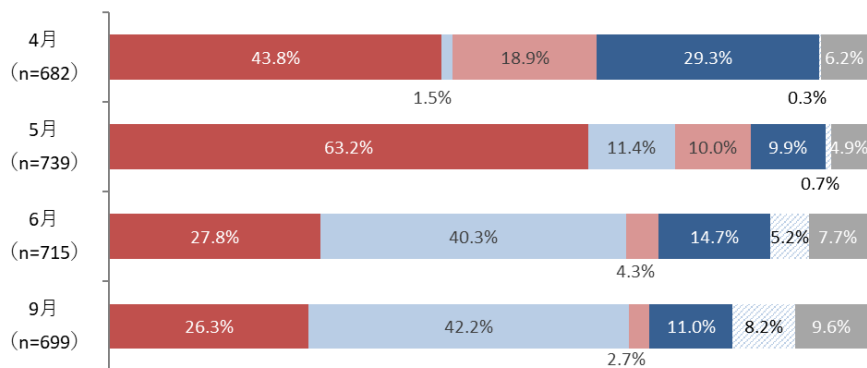


出典：総務省統計局「労働力調査」より

3 仙台市経済の状況

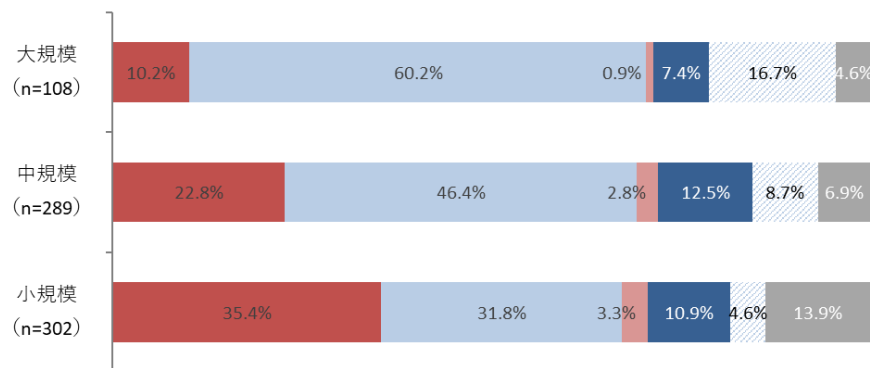
(1) 新型コロナウイルス感染症による影響

■ 新型コロナウイルス感染症の影響(全業種・2020年4月-9月推移)



- 先月も影響が出ており、現在は更に状況が悪くなった
- 先月も影響が出ており、現在は影響の度合いは軽減した
- 先月は影響が出ていなかったが、現在は影響が出ている
- 現時点では影響は出ていないが、今後影響が出る懸念がある
- 先月は影響があったが、現在影響はない
- 先月と同じく影響はない

■ 新型コロナウイルス感染症の影響(規模別・2020年9月時点)

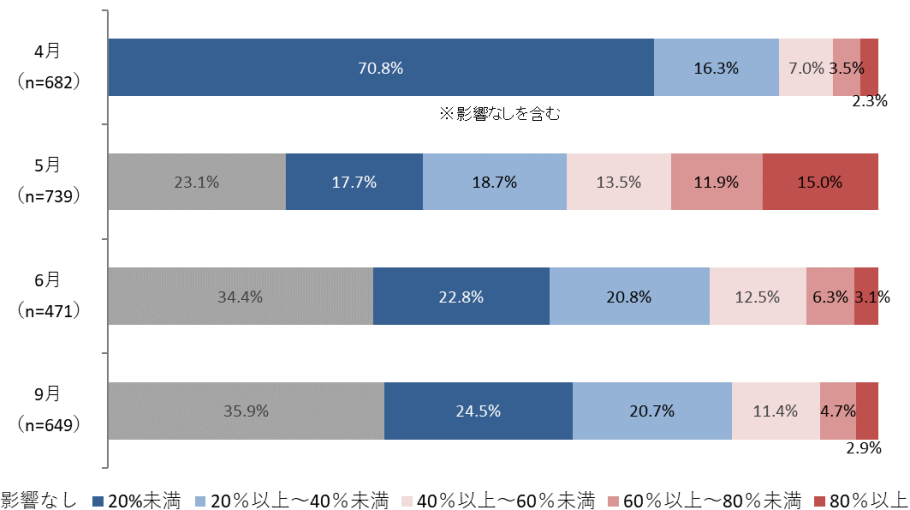


- 先月も影響が出ており、現在は更に状況が悪くなった
- 先月も影響が出ており、現在は影響の度合いは軽減した
- 先月は影響が出ていなかったが、現在は影響が出ている
- 現時点では影響は出ていないが、今後影響が出る懸念がある
- 先月は影響があったが、現在影響はない
- 先月と同じく影響はない

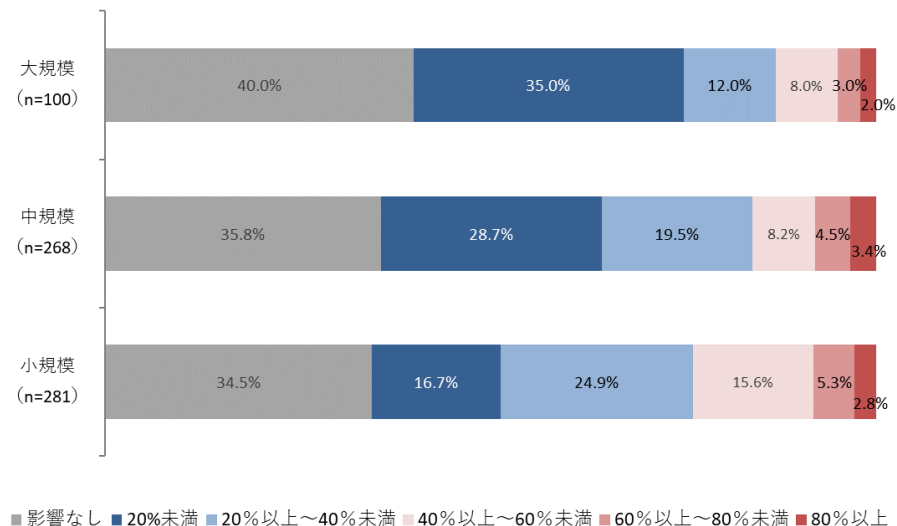
出典：仙台市「新型コロナウイルス感染症にかかる市内事業所への影響調査」より作成

(2) 売上減少の割合（前年同月比）

■ 前年同月比の売り上げ減少割合（全業種・2020年4月-9月推移）



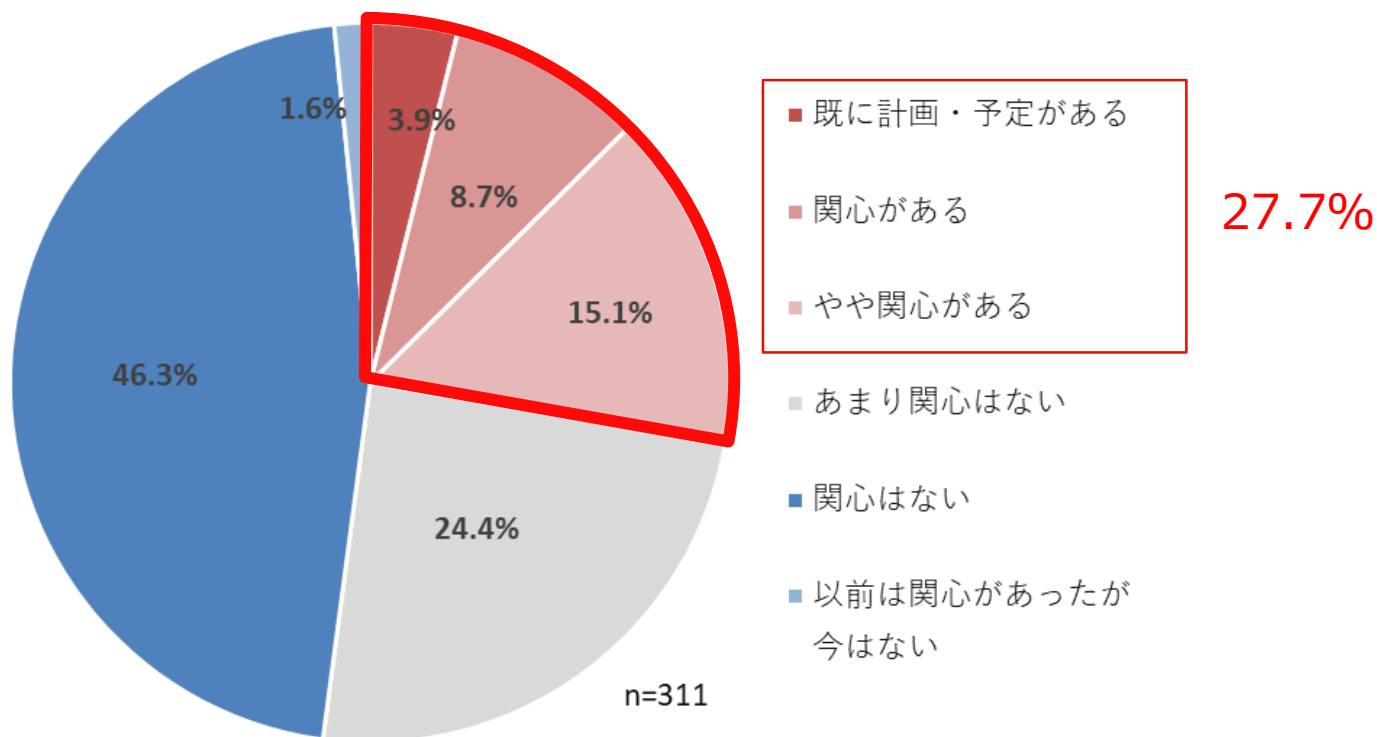
■ 前年同月比の売り上げ減少割合（規模別・2020年9月時点）



出典：仙台市「新型コロナウイルス感染症にかかる市内事業所への影響調査」より作成

3 仙台市経済のポテンシャル

(1) 地方へのオフィス移転の意向



問：新型コロナウイルス感染症を契機としてオフィス等の移転・増設等（新たな拠点の設置も含む）に関心はありますか？

(2) 仙台市の優位性

◆ 最も候補となる都市の選択理由（各都市最も検討者 上位5項目抜粋）

※n=30未満は参考値として掲載

◆ 全体傾向 n=311

1.	その地域にすでに取引先がある	(48.9)
2.	東京からの交通の利便性	(43.4)
3.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(23.2)
4.	賃料が比較的安価	(18.0)
5.	災害リスクが少ない	(17.0)

◆ 仙台市最も検討者 n=81

1.	東京からの交通の利便性	(76.5)
2.	その地域にすでに取引先がある	(32.1)
3.	賃料が比較的安価	(14.8)
4.	学生が多く採用時にメリットがある	(11.1)
5.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(9.9)

◆ 札幌市最も検討者 ※n=21

1.	賃料が比較的安価	(52.4)
2.	その地域にすでに取引先がある	(47.6)
3.	災害リスクが少ない	(33.3)
4.	東京からの交通の利便性	(28.6)
5.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(19.0)

◆ 新潟市最も検討者 ※n=19

1.	東京からの交通の利便性	(42.1)
1.	その地域にすでに取引先がある	(42.1)
3.	賃料が比較的安価	(31.6)
4.	災害リスクが少ない	(26.3)
5.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(15.8)
5.	出身、地縁、血縁の関係	(15.8)

◆ 広島市最も検討者 n=33

1.	その地域にすでに取引先がある	(51.5)
2.	災害リスクが少ない	(45.5)
3.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(21.2)
4.	出身、地縁、血縁の関係	(18.2)
5.	東京からの交通の利便性	(12.1)

◆ 北九州市最も検討者 ※n=22

1.	その地域にすでに取引先がある	(77.3)
2.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(40.9)
3.	賃料が比較的安価	(27.3)
4.	災害リスクが少ない	(22.7)
5.	東京からの交通の利便性	(18.2)

◆ 福岡市最も検討者 n=117

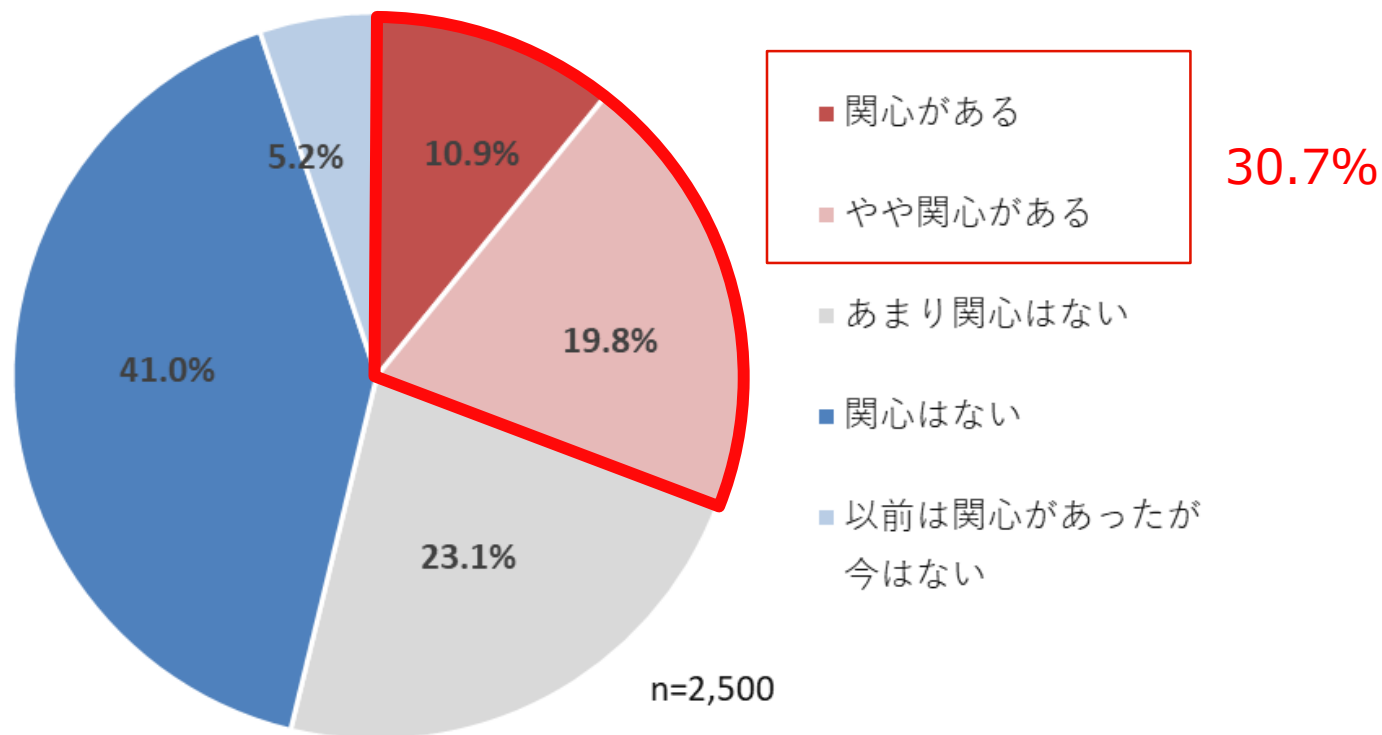
1.	その地域にすでに取引先がある	(53.8)
2.	東京からの交通の利便性	(43.6)
3.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(34.2)
4.	国際化での利点がある	(18.8)
5.	災害リスクが少ない	(16.2)

◆ 熊本市最も検討者 ※n=18

1.	その地域にすでに取引先がある	(61.1)
2.	賃料が比較的安価	(22.2)
3.	自治体が積極的に企業誘致を行っている	(11.1)
4.	新型コロナウイルス感染者数が少ない	(5.6)
4.	自治体が企業マッチングなど、新規進出企業へサポートを行っている	(5.6)
4.	周辺にも大きな都市があり、営業活動面での利点がある	(5.6)
4.	学生が多く採用時にメリットがある	(5.6)
4.	出身、地縁、血縁の関係	(5.6)

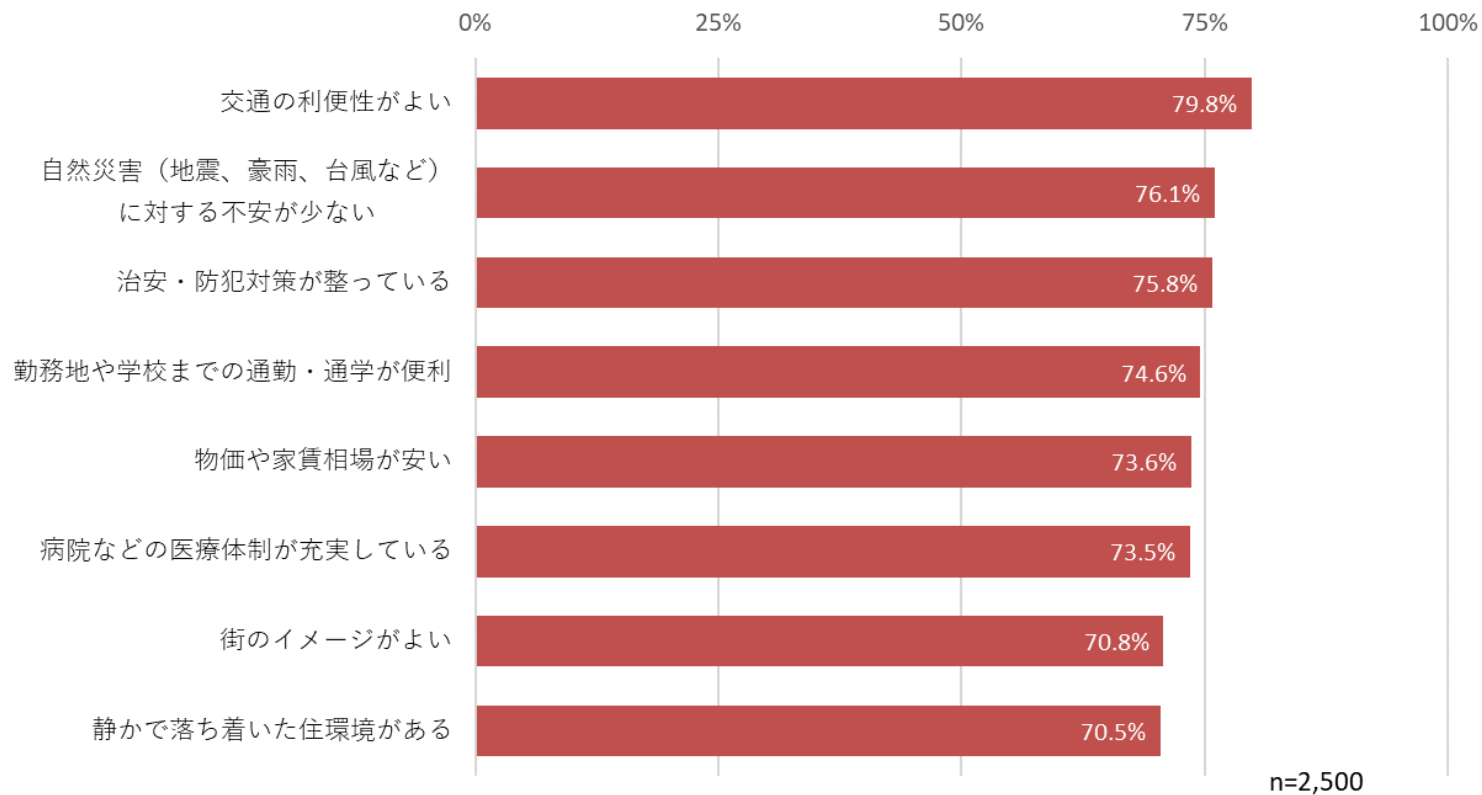
問：地方へのオフィス移転に関して以下の都市から選ぶとしたらどの都市を選択しますか。（複数回答可）また、選択した理由は何ですか。

(3) 地方移住への関心



問：新型コロナウイルス感染症を契機に、地方へ移住することに関心はありますか。

(4) 居住地を選択する際の重視点



問：居住地を考える上で、どのような点を重視されますか？（複数回答可）

出典：仙台市東京圏向け域外調査結果（個人向け）より抜粋